

校訓『**創造**』 教育目標『**自律と貢献**』～「**本気・感動・探究・継続**」～**新生徒会執行部が決定しました！**

本年度の八次中学校の生徒会スローガンは「一心歡笑」～笑顔が築く関係～です。生徒会執行部は、体育祭や音楽祭で、生徒が協力して、みんなの力が出せるように、様々な角度からリードし、行事の成功に導いてくれました。また、生徒の学校生活が充実するように、各委員会活動を活性化し、しっかりと後押しをしてくれました。

そして、この度12月11日に、新生徒会役員立会演説会及び投開票が行われました。これまで八次中学校をリードしてくれた先輩の伝統を引き継ぎ、次の生徒が、新執行部として誕生しました。これから八次中学校の更なる前進を牽引してくれる9名に、大きな期待をしたいと思いません。どうぞ、よろしくお願いいたします。

【新生徒会執行部】

会長	副会長	総務委員長	生活委員長	文化委員長
まつした るい 松下 流唯	くろこう そら 黒河 昊	えびす さきみ 胡子 咲魅	やの ゆうあ 矢野 結愛	あおき りゅうせい 青木 龍生
図書委員長	広報委員長	体育委員長	保安美委員長	
もんてん かのん 門田 椋音	いしはら まさや 石原 雅也	いず たいせい 伊津 大成	ふくなが さえ 福永 彩瑛	

2学期 終業式式辞「感謝」について

令和5年度第2学期の終業式の日を迎えました。生徒の皆さんは、この2学期を振り返ってみて、自分のどんなところが成長出来たでしょうか。このことは、日々自分が、心がけて努力して頑張ったことを思い浮かべれば、それが成長に繋がっていると思います。今日という日は、2度とありません。どんなに小さなことでも、こつこつと積み重ねることこそ、とてつもなく大きなことに繋がっているものです。そのためには、こうしたい、こうなりたいという、自分なりの目標が必要です。そのことを、言葉にしてみたり、紙に書いてみて、出来そうなことから始めてみて下さい。今話題の野球の大谷翔平選手も、高校時代から、自分の描いた夢を、四角の枠の中に書いて、ひとつひとつ実行してきたそうです。

さて、12月中旬に、本校生徒5人が行動してくれたお陰で、とても助かったということについてお話しします。その日は、校内の授業研究で、早い下校でした。生徒は、学校から約1キロ弱の下校途中の道路上に手帳のようなものが落ちていたことに気づきました。生徒は、その手帳を拾い、大切なものであることを認識し、2人で、学校まで届けてくれたのです。後の3人は、その場で学校まで戻った2人の鞆を見ながら待ってくれました。

学校では、担任の先生がそのことを聞き、落とし物を預かり、私に報告してくれました。私はその2人の生徒に、本当にありがとうと感謝の言葉を伝えました。誰でも出来ることではあり

ません。わざわざ、戻ってきてまで届けてくれた生徒の気持ちが、とても素晴らしいと思いました。私は、夕方、三次警察署に届けました。「拾得物件預り書」への記入をして、届けてくれた生徒の状況とともに報告し、警察が受理しました。警察の方は、拾得物として情報を調べたところ、なんと、落とされた方が、既に落とし物をして困っていることを、警察に届け出ておられ、照会した結果、持ち主の方に後日、この手帳がきちんと戻ることがわかりました。

警察の方は私に、拾って届けてくれた生徒さんに、感謝していると伝えて欲しいと言われました。次の日、行動してくれた5名の生徒を、校長室に招き、教頭先生と担任の先生立ち合いのもとで持ち主が見つかったことと共に、改めてありがとうございますと感謝の言葉を伝えました。

この5人の生徒の行動と関連して、小林正観さんの「努力ゼロの幸福論」より、「おかえしの法則」について紹介します。おかえしの、かえしの文字を頭文字にした次の3つの言葉です。

「(か) 感謝」・・・「ありがとう」と感謝されること
「(え) 笑顔」・・・「にっこり」と微笑みかけられること
「(し) 賞賛」・・・「すごいね」とほめられること

この3つの頭文字をとって、「おかえしの法則」と呼んでいます。

「感謝」「笑顔」「賞賛」は人間に絶大なるエネルギーを与えてくれます。まわりからこの3つを働きかけられると、人は元気になるようです。反対に、「感謝」の反対の「不平不満・愚痴・悪口・文句」を言い、「笑顔」の反対の「不機嫌」な態度で、「賞賛」の反対の「あら探し」を聞かされると、人は途端に元気がなくなってしまうそうです。

手帳を届けてくれた、本校生徒は、感謝されたくて、届けてくれたのではなく、困っている人がいるだろうなと想像して、行動してくれました。5人の生徒の心の中は、きっと、大きく豊かなエネルギーに満たされていることと思います。

生徒の皆さんには、「おかえしの法則」という言葉に気づき、自分を振り返り、これからの成長に生かして欲しいと思います。

そして、冬休み明けの3学期は、次の年度の準備の時として

1 学年は、後輩のお手本となる「行動力を身につける時」
2 学年は、最高学年となるための「心構えをつくる時」
3 学年は、自分の未来をつくる「進む道を決める時」

となります。1日の時間を大切にして、仲間と協力し合い、お互いに、「感謝」「笑顔」「賞賛」「ありがとう」「にっこり」「すごいね」と伝え合いながら、成長を積み重ねて欲しいと思います。良い冬休みにして下さい。3学期に、元気な姿で、また会いましょう。

生徒の皆さん「ボランティア清掃に参加してくれてありがとうございます」

三者懇談会の4日間は、学校の全員清掃がないため、ボランティアの生徒が、朝の始業前に、玄関や階段、廊下等の清掃活動をしてくれました。

掃除をしながら、登校してくる仲間や、私たち教職員に対し、「おはようございます」と笑顔で挨拶をしてくれる生徒も多く、朝からとても爽やかで、すがすがしい気持ちになりました。参加してくれた生徒に対し、「ありがとう」と感謝の気持ちでいっぱいです。

本校教育目標である「自律と貢献」の、素晴らしい姿が多く見られ、頼もしく感じました。

保護者の皆様「三者懇談会にお越し下さり、ありがとうございました」

保護者の皆様には、12月18日から21日の4日間に渡り実施しました、三者懇談会にお越しいただき、誠にありがとうございました。

そして、令和5年度の2学期末を、迎えることができました。皆様のご理解とご協力に対しまして、改めて、感謝申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、子どもたちの未来に向けた大きな可能性に対し、良きサポーターとして、今後もご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。